

ファーステージ ウッドブラインド「ポール操作」 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買いいただきました、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を良くお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みいただいたあとは、大切に保管してください。

●お取付けになる前にお読みください。



製品重量に耐えられる下地に取付けてください。



- ・付属部品のネジは木部用です。木部以外(石膏ボード・コンクリート・鉄板等)への取付けはできません。
- ・木部以外への取付けは専用のネジ、アンカー等をご使用ください。
- ・本体取付け時には、取付けブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。
- ・この製品は屋内用です。屋外にはご使用できません。
- ・浴室や湿気の多い所にはご使用にならないでください。
- ・反りやねじれ、塗装の剥がれ等の製品不良の原因となります。

●ご使用になる前にお読みください。



- ・製品にぶら下がったり、無理に引っばったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。
- ・風が強い時にブラインドを上げるか窓を閉めてください。製品の破損や思わぬ事故につながる可能性があります。
- ・製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損することがあります。



●お手入れ方法

- ・日頃のお手入れは、モップ等でほこりを取り払ってください。
- ・油気が多い所ではこまめに拭き取ってください。

●ご使用にあたっての注意

- 本製品は天然木を使用しているため、下記の点にご注意ください。
- ・本製品には、経時による変形・色変色が生じることがあります。
 - ・木目、色、風合いにおいて原材料に起因するバラつきが生じる場合があります。
 - ・節(ふし)、筋(すじ)、縦じま、凹凸などが含まれることがあります。
 - ・使いはじめに製品特有のにおいがあります。このにおいは、主原料である天然素材のにおいと製法上添加される塗料のにおいが混じり合ったにおいであり、人体に害をあたえるものではありません。
 - ・このにおいは時間が経つと少しずつ薄れていきますが、気になる場合にはできるだけ換気をしていただくことをお勧めします。
 - ・使用環境により、若干の曲がり、反りが生じる場合があります。そのため、スラット全閉状態でも閉まりが甘く、光が漏れることがあります。
 - ・特殊環境(火気のある場所、結露、高温多湿の著しい場所等)ではご使用にならないようお願い致します。
 - ・本製品は、消防庁防災認定対象外商品です。

保証書

当社製品は厳正なる品質管理及び検査を経てお届けしております。
お客様の正常なご使用状態で万一、故障した場合は、保証記載内容(下記)により弊社又は、お買い上げ店で承ります。

1. お買い上げ1年以内に正常な使用状態において万一故障した場合には、無料で修理致します。
下記の弊社事業所、又はお買い上げ店にお問い合わせください。
2. 次のような場合、保証期間内でも有料になります。
(ア)使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
(イ)天変地異(火災、地震、水害等)による故障及び損傷。
(ウ)特殊環境(極度の湿気・薬品のガス・公害・塵・埃等)による故障及び損傷。

日本製

製品改良の為、予告なく仕様変更することがありますので予めご了承ください。



チャイルドセーフティー安全上のご注意

日本ブラインド工業会



注意 子供は思わぬ行動を取ります。大人の常識は通用しません。子供をコードやチェーンで遊ばせないように注意してください。



警告 コードやチェーンが体にまきついたり、引っかかるようなことをしないでください。



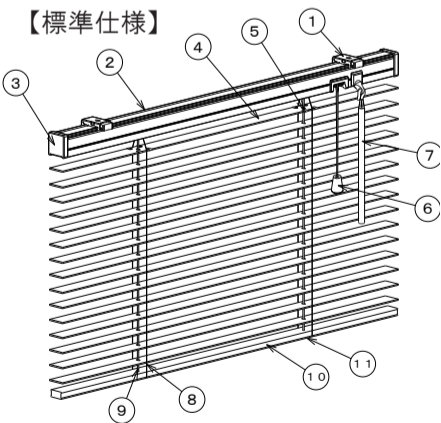
警告 小さなお子さまがいるご家庭では、スクリーンのコードやチェーン類の近くにソファやベッドを置かないでください。ソファやベッドに上がれば手が届き、事故の恐れがあります。



■事故が起きたり危険を感じたら製造メーカーにご連絡ください。事故の再発防止や安全性の向上のため情報提供をお願いします。

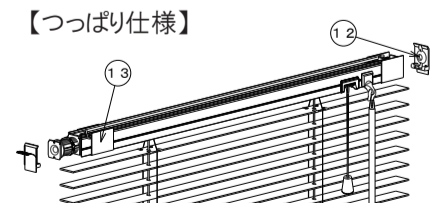
●部品名称

【標準仕様】



- ①ブラケット
- ②ヘッドボックス
- ③ボックスキャップ
- ④スラット
- ⑤スラット押さえ
- ⑥タッセル
- ⑦チルトポール
- ⑧ラダーコード
- ⑨昇降コード
- ⑩ボトムレール
- ⑪テープホルダー
- ⑫プレート受け
- ⑬ボックスカバー

【つっぱり仕様】



●附属部品 (標準仕様)

製品幅(mm)	~1300	1310~1800	1810~2000
ブラケット	2個	3個	4個
木ビス	2本	3本	4本
チルトポール		1本	

●附属部品 (つっぱり仕様)

プレート受け	2個
両面テープ	2個

【標準仕様】

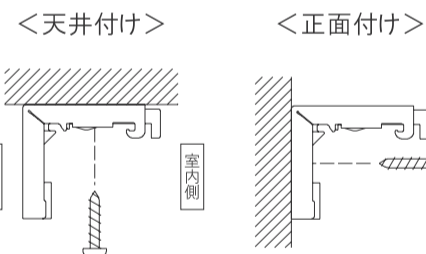
●取付け方法

- ・木部に取り付ける時はその厚みが10mm以上あることを確認してください。
- ・取り付け面が水平かどうか確認してください。

1. 取付けブラケットを取付けます。

- ・両端の取付けブラケットがフレームの端から4~6cm内側にくるように取付け位置を定めてください。

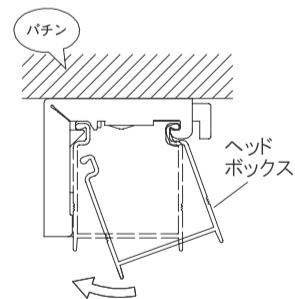
※ブラケットが3個以上の場合は位置を定める際に、平行になるよう配置してください。



2. 製品を取付けます。

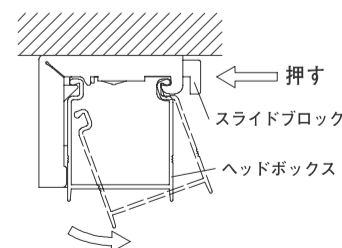
取付作業の前に、ヘッドボックスを手で掴めるようにするため、ヘッドボックスとスラットの間に指が通る程度(1cm程度)スラットを下げておいてください。

- ①ヘッドボックスを両手で持ち、取付けたブラケットのツメにヘッドボックスを引っ掛けてください。
- ②引っ掛けた状態で左右の位置を決めます。
- ③取付け位置が決まったら、ヘッドボックスを右図のように奥側に押し上げてください。ブラケットのツメがかかると「パチン」と音がします。
- ④ヘッドボックスが確実に固定されているか確認してください。
 - ・セットした時に「パチン」と音がしたか。
 - ・ヘッドボックスがぐらぐらしていないか。
- ⑤最後にチルトポールを取付けてください。



●取外し方法

- ①製品を完全にたたみ込んだ状態にします。
- ②製品を手で支えた状態でブラケットのスライドブロックを押すと、ヘッドボックス後ろ側のロックが解除され、前面のツメだけが引っ掛かった状態になります。
- ③②の状態からヘッドボックスを少し持ち上げるようにして、製品を取外してください。



注意

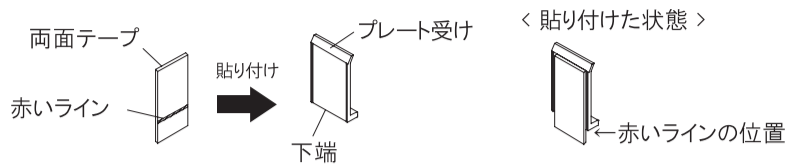
この際、ブラインドが落下しないよう、必ずしっかり製品を押さえながら取外しを行ってください。また、工具などは破損に繋がる為、使用しないでください。

【つっぱり仕様】

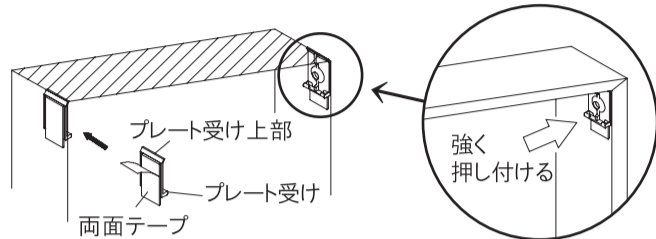
●取付け方法（1）

1. プレート受けを取付けます。

- ①プレート受けを貼り付ける壁面の汚れや油分、水滴等を乾いた布等できれいに拭き取ってください。また、プレート受けの背面も同様に拭き取り、付属の両面テープをプレート受けに貼り付けてください。



- ②貼り付け位置を決めたら、プレート受けを貼付けてください。貼付ける際は、プレート受けの上部を天井面に合わせ、前後左右が水平になるように貼り付けてください。



- ③取付け面にプレート受けを強く押し付け、しっかり貼り付いているか確認してください。

⚠ 注意

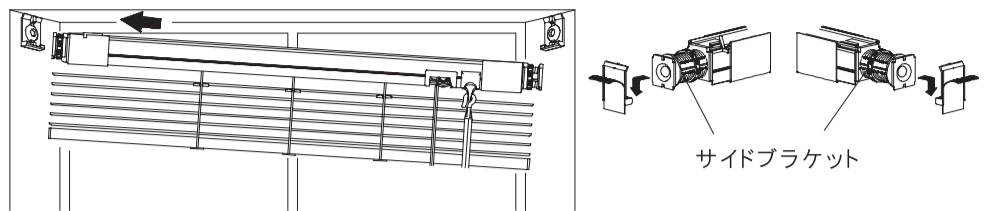
- ・プレート受けを貼り付ける際に、貼り付け面に汚れ・水分等が付着していると、両面テープの粘着力が弱くなり、製品落下の原因となりますので、必ず、汚れ・水分等は完全に拭き取ってからプレート受けを貼り付けてください。
- ・プレート受けの上部は必ず天井面に合わせてください。天井面と隙間が空くと固定が不安定となり製品落下の原因となります。
- ・凹凸のある壁紙、布壁、土壁・砂壁、ベニヤなどのザラザラした面には貼り付けられません。
- ・フッ素コーティングなどが施してあるタイル地には取付けられません。落下する恐れがあります。
- ・下地がタイル地の場合、プレート受けがタイル目地にかからないようにしてください。両面テープが剥がれ、製品が落下する可能性があります。
- ・プレート受けの位置は、前後左右が水平になるようにしてください。ヘッドボックスが傾いたまま取付けると製品落下の原因になります。

【つっぱり仕様】

●取付け方法（2）

2. 製品を取付けます。

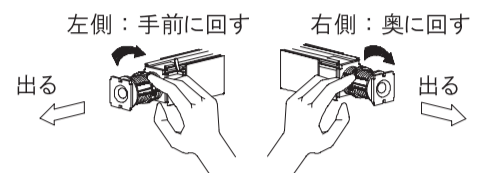
- ①製品を持った状態で左右のサイドブラケットをプレート受けのツメにのせてください。



- ②製品と壁面との隙間が左右均等になるように製品の位置を調整してください。

- ③左右のダイヤルが手で回らなくなるまで（固くなるまで）、図のように左右均等に回してください。

※左右でダイヤルの回転方向が異なります。

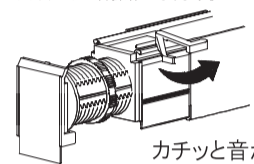


⚠ 注意

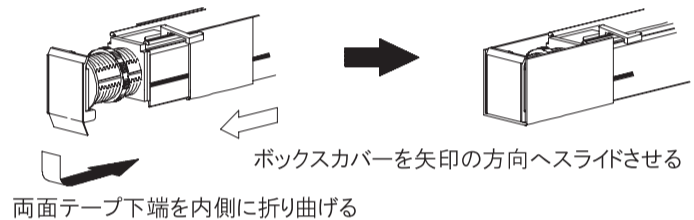
工具などは破損に繋がる為、使用しないでください。

- ④レバーを右図のように操作して、ヘッドボックスを固定してください。レバーを操作することにより、ヘッドボックスの両サイド(プレート受け)に突っ張る力が加わり製品が固定されます。

※イラストは右操作になります。



- ⑤左右のボックスカバーをスライドさせ、サイドブラケット部をカバーします。このとき、プレート受けを取付ける際に付けた両面テープを、ボックスカバー内に折り込んで収めてください。



- ⑥確実にヘッドボックスがプレート受けに止まっていることを確認してください。

【つっぱり仕様】

●取付け方法（3）

⚠ 注意

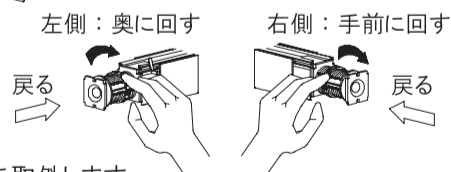
- ・取付け後プレート受けから出たシール部は絶対にカッター等で切らないで、出たシール部は折り込んでボックスカバーに収めてください。このテープはブラインドを取外す時にシール部を引っ張ると接着面が残らず壁面から剥がれる両面テープを使用しております。（壁面が壁紙の場合、種類によっては両面テープを剥がす際に壁紙が剥がれる場合があります。）
- ・製品本体取付け時には、プレート受けにヘッドボックスが確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下し、思わぬけがをすることがあります。

●取外し方法

- ①スラットを上部にたたみ込みます。
②右図のようにレバーを操作し、固定を解除します。



- ③ダイヤルを右図のように緩めます。
※ダイヤルを操作するときは、製品が落下しないように必ず製品を支えながら作業してください。



- ④プレート受けのツメからサイドブラケットを外し、製品を取外します。

- ⑤プレート受けの下から出ている両面テープを引っ張ると、両面テープがのびてプレート受けが外れます。
※再度製品を取付ける際は、お手数ですがお買上げ頂いた販売店にて部品手配（両面テープ）をお願い致します。

⚠ 注意

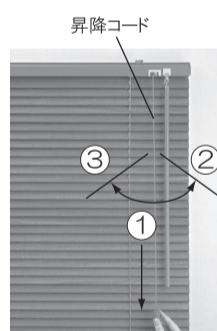
- ・プレート受けを外す際、出ている両面テープを接着面と平行に剥がれるまでゆっくりと引っ張ってください。この時、なかなか剥がれない場合は一度に無理に剥がそうとせず、何度か引っ張って徐々に剥がしてください。急激に両面テープを引っ張り剥がそうとしますとテープが切れてしまったり、または壁紙が剥がれる可能性があります。

※接着面に対して垂直に両面テープを引っ張らないでください。テープが剥がれてしまう場合があります。

※壁紙の種類によっては、両面テープを剥がす際に壁紙が剥がれる場合がありますのでご注意ください。

●操作方法

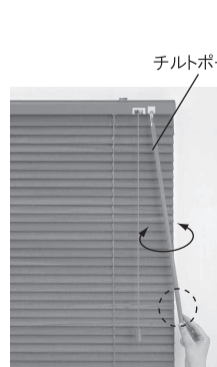
昇降操作 ※昇降操作をする前には、必ずスラットを水平な状態にしてください。



- ①昇降コードを引くとスラットが上がります。
②昇降コードを引き、外側へ傾けると途中で停止します。
③スラットを下げる場合は、軽く昇降コードを引き内側へ傾けて手をゆっくり緩めます。

※スラットが全てたたみ込まれますと、それ以上は上がりません。無理に昇降コードを引くと故障の原因となります。
※スラットを下げるときに昇降コードから手を離すと、ブラインドが勢いよく下降しますので、必ず昇降コードに手を添えて操作してください。

開閉操作（スラットの角度調整）



スラットを開閉（回転）させる時は、チルトポールを写真のように回転させるとスラットの角度調整ができます。

※スラットが全て閉まるとそれ以上チルトポールは回せません。無理にチルトポールを回すと故障の原因となります。